

第1回日越大学エクゼクティブ・プログラム挨拶

(2019年4月20日(土)於: JICA 事務所)

- トー・フィ・ルア 元政治局員、日越大学名誉学長
 - グエン・ヴィエット・タオ ホーチミン政治学院副院長
 - 古田元夫 日越大学学長
- ご列席の皆様

● 日越大学エクゼクティブ・プログラム開始にあたり、日本政府を代表して、本プログラム実現に尽力いただいた全ての関係者の皆様に感謝を申し上げますとともに、二点話をさせていただきます。

● 第一点は、日越大学に期待される役割に関してです。

● 日越大学は、両国首脳間の合意に基づき、2016年9月に開設された国際大学であり、また、両国の「広範な戦略的パートナーシップ」を象徴する存在です。開学以来2年間半の間に、天皇皇后両陛下、安倍総理大臣、フック首相、大島衆議院議長をはじめとする両国の多くの指導者が、日越大学の学生と会い、激励いただいています。

● 日越大学は様々な貢献を期待されていますが、最も重要な点は、ベトナム社会の発展に役立つ「高度人材の育成」です。

この点に関連し、最新の進路調査によれば、昨年、日越大学を卒業した第一期生58名の内、42名が就職。内27名が越官公庁や企業、12名が日系企業に就職し、10名が博士課程に進学(うち日本留学8名)されました。

この第一期生の進路が示すことは、正に日越大学は、ベトナム社会が必要としている「有能な高度人材育成」に有益な貢献を開始している事実です。

●二点目は、日越大学と日系企業との連携・協力に関してです。多くの日系企業が、卒業生の就職先、奨学金の提供、インターンの受入れ等を通じ、既に日越大学と連携・協力いただいております、感謝を申し上げます。

●今回のプログラムは、日越大学のある理事からの提案に基づいて行われるものですが、日系企業の幹部の皆さんが、ベトナム事情をより深く理解できる機会を提供するものです。

●特に講師陣が、党・政府幹部経験者、著名な学者の方々であり、ベトナムでのビジネスを少しでも円滑に進める上で、企業幹部の方々にとって願ってもない有益な機会となることを確信致します。

●また、今回のプログラムを通じ、皆様の日越大学に対する関心と理解が一層深まる契機となり、日系企業と日越大学の連携・協力の強化につながることも期待いたします。

●最後に、皆様の御健勝、日越大学の更なる発展、日越関係の一層の深化を祈念し、私の御挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

(了)